

# JG GAPER

2022 Autumn / Winter

2022年11月 発行 一般社団法人日本グルーデコ協会

Vol.

19



レシとはP13に /

# Voice

山岡まさえ

Masae Yamaoka

一般社団法人 日本グリーデコ協会代表理事

## 講師の活動を支援するとう 同じ目標を持つている同志との出会い

横のつながりを大切にすることで  
難しかったことを実現していく

一般社団法人日本グリーデコ協会が誕生して10年。同業者の講師の縦ではなく、横繋がりを大切にしてまいりました。こんどは、ハンドメイドという大きなカテゴリーの中の同業者の団体が、横に繋がって、一つの団体では難しかった色々なことを、他団体の代表の方をはじめそちらに所属される講師の方々と共に、実行できるように努力していこうと思います。

敬遠しがちな手を出したことの無い  
分野にチャレンジして、  
共通点を見つけてレベルアップをする

最近、Handmed×SDGsをスタートして、多くのハンドメイドの講師を育成する協会の代表の方々とお話をする機会が増えました。ずっと、こんな風に「認定講師を育成する者同士」で情報交換をしながら、互いに高め合える日を待っていました。講師の活動を支援するという同じ目標を持っているので、価値観や目的、目標も共感しあえることも多く、今後、互いの認定講師の方々の活動のために協働できる環境をさらに整えていきたいと思っています。

私が興味を持つハンドメイドの共通点は「色」と「再現性」この2つが揃うとやってみたくてたまらなくなる。皆さんもきっと自分の好きなことの共通点を見つけてみてください。きっとどれもがどこかでシンクロしていて、今までの好きがひとつにまとまります。そうなってくると最強の「強み」となります。

これを読んでくださったら、ちょっと「共通点」を考えてみてはいかがでしょうか？

Handmed×SDGs  
特設ページ



私個人としても新しいことを色々スタートしていこうと思っています。ハンドメイドを長くやっていると、全くやったことが無い、手を付けたことが無い分野は、なんとなく敬遠しがちですが、始めてみるとたくさん共通点を見つけられます。今まで自分がやってきたハンドメイドの知識も経験も新しいことの中で活かせることを発見でき嬉しく感じます。意外と新しいハンドメイドをされている方々にとっては、知らなかったこと、気が付かなかったことも多く喜ばれたりもします。



# Voice

ロゼヴリュ  
伊藤 雅子  
Masako Ito

グルーデコ®認定講師



「こんにちはは認定講師です。」

グルーデコ®は  
中毒性の高いハンドメイド

グルーデコ。に出会い、夢中になり、生活の一部となって今年で7年目。  
「東北地方の流行は、首都圏の2年後にやってくる」とはよく言われたもので、慎重派が多い印象の東北地方。伝統的なモノづくりが盛んであるがゆえに、本物がどうかを見極める力が長けているため、流行に真っ先に飛びつく人が少ないのではないかと思う。  
かく言うこの私も真正正銘、生粋の慎重派。まるで深海魚のように、そんじょそこらのモノでは浮上しない徹底ぶり。ワークショップでプチ体験をするのは大好きだけれど、いざ1つのモノを極めようとする途端に慎重になる。そんな私を、いとも簡単に釣り上げたのがグルーデコ。その楽しさに魅了され、コロナ前は毎月のようにスキルアップレッスンに行くように。グルーデコ。はそれほどまでに中毒性の高いハンドメイドだ。



Rose Bleu



中毒性と言えば、山岡理事はじめ大人気の先生方もその中毒性を増幅させる。また会いたいと思わせるほど魅力的な先生方ばかりで、アイドルグループの追っかけをしているような気分になるのは私だけではないはず。

新たなチームで  
楽しんでいただける  
カンファレンスを

1年半前、カンファレンス実行委員となり、プライズ選考の他、今年の3月に開催されたグルーデコカンファレンスの運営にも携わらせて頂いた。初めての打合せは、なんと私の〇回

目の誕生日(子供たちに年齢詐称中のため非公表)。インスタで拝見していた全国の有名講師陣が、ZOOM上に並んだ時のあの感覚は今でも忘れない。「なんと場違いな!」。緊張のあまり、頭が真っ白になり、頓珍漢な発言をしたということだけは覚えているが、何を話したかは全く思い出せない。きつと、脳内で忘れた方が良い出来事として、忘れるよう仕向けているのだと思う。

次回のグルーデコカンファレンスに向け、新たなチームで活動をはじめたばかり。皆様楽しんで頂けるように、実行委員の一員として今年度も頑張りたい。



Angel  
designed by Rose Bleu

# 世界初、『PRECIOSAアンバサダー』の称号



希望者はPRECIOSAアンバサダーバッヂを購入できます！

世界で初めて、PRECIOSA社公認のPRECIOSAアンバサダー検定試験は現在、グルーデコ認定講師のみが受験を許されています。PRECIOSAの知識と情報を有していると認められた証として与えられる称号です。2022年には122名のPRECIOSAアンバサダーが誕生いたしました。今後、PRECIOSAアンバサダーはPRECIOSAの正しい知識と情報を持つものとして多くの場でPRECIOSA社と共に活躍をして参ります。



山岡 まさえ 様

You have passed the 2022 PRECIOSA Official PRECIOSA Ambassador Test. We honor it and testify that you are a Preciosa Ambassador.



Japan Gluedeco Association

PRECIOSAアンバサダーになるには、年に一度の検定試験に合格することが必須となります。今回の検定日は2023年5月21日！  
検定合格者にはPRECIOSAアンバサダー認定証を発行。  
希望者はPRECIOSAアンバサダーバッヂを購入できます！  
これから、日本で益々広がっていくPRECIOSA。認定講師専用サイトにて、PRECIOSAの知識が詰まったPRECIOSAハンドブックがダウンロードできます。  
今からちゃんと学んでみませんか？

PRECIOSAアンバサダーになるには



レッスンやイベント時にこれを付けてPRECIOSAアンバサダーであることを証明できます

PRECIOSA社からお2人がJGAへ来訪!

Mr. Michal Francke

Head of Sales-Americas,  
Far East Components

Mr. Jan Štiller

Sales&Marketing Director  
Preciosa Components





PRECIOSA



PRECIOSA



PRECIOSA



PRECIOSA



※セレンディピティとは、素敵な偶然に出会ったり、予想外のものを発見すること。また、何かを探しているときに、探しているものとは別の価値があるものを偶然見つけること。平たく言うと、ふとした偶然をきっかけに、幸運をつかみ取ることである。

「ネオジムを採取するのではなく、リサイクルしてメスマラのような特別なものを作るのは素晴らしいことです。無駄になるものはゼロです。」とメスマラを生み出した一人の、V á c l a v氏が語りました。そんな昨今何かと話題に上るSDGsを体現したような、プレシオサの新色「メスマラ」の色の魅力をぜひ手にとって体感してください。

数ヶ月に及ぶ研究で生まれた「Mesmera」

「メスマラは電磁廃棄物のリサイクルと二人の化学者の数十年にわたる友情から生まれた<sup>※</sup>セレンディピティと化学が融合した素晴らしい色です。メスマラの元となるネオジムは、化学者にもガラス職人にもよく知られた光源によってガラスの色が変化するメタメリックな性質を持つ希土類金属です。ガラスをさまざまな光源で変色させることができるメスマラの開発プロセスは科学者二人、彼らの典型的なアプローチとはまったく逆で、彼らは入手困難な元素を突然手に入れたのです。そのため、特定の色を目指すのではなく、ネオジムには好きなようにやってみよう、配合を工夫することに集中しました。」

まさにSDGsを体現する存在「Mesmera」

# Mesmera

光の当たり方で色が変化する

—メスマラ—



ミムラトモミ  
Tomomi Mimura

山岡まさえ  
Masae Yamaoka

山岡まさえの  
この人に会いたい

# Interview



ミムラトモミ  
Tomomi Mimura

OFFICIAL ONLINE STORE  
<https://mimster.thebase.in/>



instagram  
<https://www.instagram.com/mimstermade/>



Twitter  
<https://twitter.com/mimstermade>



mimster 主宰 モザイクダーニング刺繍作家  
編物に使用する毛糸を刺繍糸として用いて、不規則な  
ブロックを組み合わせて表現する「モザイクダーニング」を  
考案。ダーニングの手法でモザイクアートのような  
世界感を作り出しています

チクチク布に針をさし、ツツツと布と糸が擦る音、  
指から伝わる「感触」と、こころが動く「感覚」で色を  
選び、織り重ねをくり返してダーニング刺繍の作品が  
生まれます。同じ色が重なり合うことは二つとない。  
すべて一点モノ。すべてが二期一会。ひと目みて、ドキッと  
胸を打つ出会い。誰かの胸を打つ二点モノが生まれます  
ように。



## モザイクダーニングのはじまり

**Y(山岡)** こんにちは。今回は私が恋焦がれて、北海道  
までワークショップに参加しに行ったミムラトモミさんと  
対談させていただきました。あの時の作品が完成しました！  
(素晴らしいながら、ワークショップで作った作品を出す山岡  
(笑))

**M(ミムラ)** 今日はありがとうございます。本当にかわいく  
できましたね！私も今日はお話できるのが嬉しいです。  
どうぞよろしく願っています。

**Y** ミムラトモミさんは「先生」とはお呼びしない方が  
いいとお聞きしたので、ミムラさんと呼びますね。  
ミムラさんのワークショップはいつも大盛況で、すぐに席も  
埋まってしまいます。ここまで人気が出たのは、どんな  
経緯だったのでしょうか。

**M** はじめはお直しの「ダーニング」を見よう見まねで  
はじめたことからスタートしました。ダーニングを模様と  
して刺繍したバッグをハンドメイドマーケット「ミネ」に  
出品していたんです。その後、モザイクアートにインスパイア  
されてモザイクダーニング刺繍の動物たちが誕生しまし  
ました。それが編集プロダクションの方の目に止まり、  
お直し本を出版するキッカケとなり、共同著書『ちいさな  
お直し』(池田書店)を出版することとなりました。  
編集者さんはお直しに関する作家さんを探して  
いたそうなので、お声かけいただいたタイミングがとても  
良かったです。

**Y** 当時ミネではどんな作品を販売していたのですか？

**M** 初期の頃の作品は、現在のモザイクダーニング刺繍  
作品とは全く違う、垂なカタチをしたデザインダーニング  
刺繍でした。動物模様のモザイクダーニング刺繍をした

スクエアバッグの制作をはじめたのは、  
2019年の夏ごろからです。

**Y** そこからまだ3年しか経っていませんね。

**M** そうなんです。とても早いスピードで色々な事が  
進んで：私自身の状況に未だついていていません(笑)  
ただ自分が「かわいい」と思うものを作っていただけ  
でしたので、まさかこんな反響があるなんて、全く想像も  
つきませんでした。

**Y** 昨年、「ダーニング刺繍」の本も、出版されていますね。

**M** はい。現在7刷目になります(2022年9月時点)。  
新人作家が一年間で、7刷までいった事は出版社さんも  
驚かれました。私も驚いています。

**Y** これはすごいことですね。

**M** モザイクダーニング刺繍は、好みが分かれる刺繍  
だと思いで、発売当初、果たしてこの本が受け入れ  
られるのかとても不安でした。

本の企画が立ち上がった時、インスタグラムのフォロー数は  
約2000人ほど。  
単独著書を出すには、リスクがあったと思います。

**Y** ある意味、出版社さんも勝負をかけたわけですね。

**M** そうかもしれませんね。しかし、書籍が本屋さん  
に並ぶと、徐々に知名度が上がり、2021年の12月初旬  
にはフォロワー数が約4000人まで増え、その後、  
年末には約9000人にまで急増したんです。



# 長く続けられる「好き」を仕事にしたいと思うように

**Y** 1日100人以上のペースで増えていますね。スマートフォンに、お知らせが鳴りっぱなしの状態だったのではないですか？

**M** そうですね！2021年の年末から2022年のお正月はそんな感じでした。書籍の在庫も年明けには底をついてしまつて…刷り終わるまでの1ヶ月間、書店さんやAmazonなどのオンラインも全てで品切れ状態が続きまして。その時点でフォロワー数が1万人を超えていました。

**Y** 今のフォロワー数は何人ですか。

**M** 今は、約150000人です。

**Y** すてい！フォロワーを増やすために、何か特別なことはされたのでしょうか？

**M** 特別なことは何も。ただ、その年からワークショップを

開催したことは影響したかもしれません。

**Y** ミムラさんのワークショップは本当に人気ですよね。今回ワークショップに参加したら、こんなに素敵なレシピ本が付いてきました。これも、とてもかわいいですね。(ミムラさんのワークショップのキットのレシピは写真集のような冊子になっています)

**M** ありがとうございます！このレシピ本も大変好評をいただいています。

**Y** ワークショップの内容は、どんなものがありますか？

**M** 今やっているワークショップの種類は一つだけです。

**Y** それには何か理由があるのですか？

**M** ワークショップで使うこの図案は、簡単／徐々に難しくなる…というように、段階的に学んでいただける内容になっているんです。まず基本の刺し方ができる鼻、それから歪な形のほつべた、おでこはまたそれより少し難しくなつて…と少しずつステップアップできる内容にしています。順序的に難しくなっていくのを、決まった時間の中で伝えられるのには、現在行っているワークショップの図案が一番なんです。

**Y** なるほど、受講したのでその意味がとつともよくわかります。

**M** 違う図案のリクエストもあるのですが、この段階的に難しくなる内容を、今は一から図案を考える時間がなくて。

**Y** 一度ワークショップを受けた人も、同じ内容になるのかしら。

**M** そうですね…今、ワークショップ自体、大変反響があり、ありがたいことにすぐに

定員が埋まってしまいます。まだまだ初めて参加される方も多くて、まずは現在の図案でスタートしていくのがいいと思っています。

次のステップに行きたい方には今後、大きな図案、例えばスクエアバックなどを考えています。

**Y** それは楽しそう！

**M** いずれは教室のようにしていきたいですね。まだ計画段階ですが…

**Y** それはステップアップしたくなりますね。開催するとしたら、場所は考えていますか？

**M** 東京での開催が現実的かも…

**Y** 全国いろんなところで開催してもらえたらうれしいです。

## 本業との両立、そして独立

**Y** 今まで他にお仕事はしていなかったのですか？

**M** 以前はリラクゼーションセラピストを18年間していました。かなり体力を使う仕事で…

定年制のない職場でしたが、60歳まで勤める自信が持たなくて。

自分の体と相談しながら長く続けられる「好き」を仕事にしたいと思うようになっていました。

**Y** 確かに体力勝負のお仕事ではありますね。そこから好きなハンドメイドの仕事に代わられたのですか？

**M** 将来、急に体を壊してセラピストの仕事が突然できなくなつても「これがあるから大丈夫！」と思えるように、まずは準備をする意味で、副業でハンドメイドを始めました。

**Y** 副業からスタート！

**M** そうです！セラピストを続けながら「ハンドメイド作家への道」の基盤を作つて、いい頃合いのところでスイッチできたらいいな、と考えていました。ゆつくり10年ほどかけて移行しようと思つていたので、実際は驚くほど早い展開になりました。

**Y** 10年のイメージだったのが5年で進んでしまつたんですね！すぐにスイッチできたのですか。

**M** 実はもっと早い段階で、セラピストの仕事をやめようとしたのですが、その時は家族に反対されたんです。



# 自分自身の見た目も含め、全て「個性」それは本当に素敵なこと

**Y** 18年間も安定的に仕事をしていたら、急に違う仕事をやることに不安を感じるのには理解できます。

**M** 今思えば、仕事を二つ持つことの不安と、その二つの仕事への気持ちが高途中半端で、少し焦っていたのかもかもしれません。その後、冷静に考え「確かに今はまだ早いかも」とセラピストの仕事を辞めることを、その時はやめました。

**Y** その後、なにか背中を押した出来事があったのですか？

**M** ハンドメイドのお仕事がどんどん入ってくるという状況になりはじめて…今のままでは本業との両立なんて絶対無理だ、という状態に陥りました。次、お仕事のお話してきたら受けられない、お断りするしかない。でも断りたくはなかったんです。いただけるお仕事は、できる限りお受けしたかったです。

**Y** 状況が待ってくれなかったんですね。

**M** はい。そこで、再度家族に相談してみました。

**Y** ご家族はなんと？

**M** その時は「頃合いかもね」と言ってくれました。

**Y** 退職後、状況はどうなりましたか？

**M** 私自身の気持ちが増え、100%ハンドメイドに向けることができたからか、お仕事のお話が増えました。「二兎を追うものは兎をも得ず」という言葉がありますが、中途半端だった気持ちを一つに集中させたら、しつかりと成果が上がるようになりました。本業を辞めたら、その分お仕事も入ってきたわけです。

## 波に乗るタイミング

**Y** 『ダーニング刺繍』の出版が、2021年。そこからの変化は凄まじいものがありますね。

**M** 毎月、何かしら変化しています。「来年はどうなっているんだろう？」と、ちょっと震えます（笑）。この本を作るとき、「これで最初で最後かも？」と思ったので、納得できる一冊にしたかったです。誠文堂新光社さんは、私の世界観を大事にしてくれ実現してくれました。本を部屋に置いて、絵画のように飾れる表紙にしたこと、お伝えしたら、イメージ通りにしてくださいました。

**Y** 確かに他のハンドメイド系の本とは少し違います。一般的には、たくさん作品が表紙に載っているものが多いですね。この本の表紙はミムラさんの作品への愛情が大写しになっている感じがします。この本を作るときのエピソードはありますか？

**M** この本を作ることにしたきっかけは、代官山葛屋書店にお勤めだった手芸本担当コンセルジュの方との出会いです。その方が、私の作品やインスタグラムをご覧になったそうで、一度お話しがしたいとご連絡をいただき、何うと「代官山葛屋書店でミムラ

さんのフェアを開催したいのですが、ミムラさんの書籍があれば出版フェアが開催できるので、書籍を出しませんか？」と言われたんです。

**Y** 葛屋書店のバイヤーの方に作品が先に注目され、その作品を扱うために出版をしないかという、珍しいオファーはなんだか、ミムラさんらしい（笑）

**M** 大恩人です。その方が出版社さんを紹介してくださって、誠文堂新光社さんで出版することになったんです。

実際、代官山葛屋書店さんでフェアを開催させていただきました！そしてその方は、私のことをとても評価してくださるんです。「こういう本は他にありません。ミムラさんにしかないことです。」と。

**Y** 素晴らしい方ですね。ミムラさんにとってのキーパーソンになられたのでは？

**M** はい。まさしくその通りです。その方に、「今までいろいろな作家さんを見てこられた目から見て、これから彼女（ミムラ）はどうなっていくと思いますか？」と私の主人が質問しました。すると、「ミムラさんはモザイクダーニング刺繍のバイオニア。これからどんどんすごくなっていくでしょう。今、波に乗っているから、この波を絶対見逃さずに、きちんと乗ってください」と言ってくれました。今まで多くの作家さんを見てきたその方に、そのように言ってもらえたことは、私にとって、とても大きいことでした。

**Y** まさに大恩人ですね。それがあって、しつかり波に乗れたというわけですね。

## ワークショップのレシピ本

**Y** 先ほどのお話で、ワークショップの図案が一つだとお聞きしました。ハンドメイドをしていると、どうしても



次から次に新作を作らなくてはと追われている人が本当に多いです。定番の図案が一つだけでも良いのだと、ミムラさんのワークショップを見ていて思いました。

**M** そうですよ。ハンドメイドは常に新作を発表しなくては…と、焦った気持ちになることもありますよね。「また作らなきゃ」「次を考えなきゃ」と。それが産みの苦しみということなのでしょう。もちろん私も作品はいろいろ作っています。ただワークショップの内容は一つと決めていきます。

ワークショップで「基本となるポイント」を習得するだけで、モザイクダーニングのノウハウがわかる鉄板のレシピです。

**Y** 基本さえしつかり押さえておけば、体に染み付いていきますものね。

**M** はじめから細かな作業なので、ハードルを高く感じるかもしれませんが、進み具合を個々に見て周り、その都度修正して指導しています。課題をクリアしていくにつれて自信もついていきます。仕上げはご自宅で進めていただきますが、ワークショップ内でお伝えした内容とレシピ本があれば完成させることができます。いわば復習用のレシピ本です。

**Y** その鉄板のレシピ本もついてくる。これも素晴らしいアイデアです。一般的なワークショップでは、レシピを紙でもらうことが多いですよ。





**M** 紙のレシピだとなくしちゃうこともありすよね。でも冊子になっていたら何回も見てもええかと。これからも、ワークシヨップにはレシピ本をつけていく予定です。今後、もし図案が変わることがあれば、またそのバージョンでレシピ本を作りたいですね。ちなみにワークシヨップ用の布にある図案、私の手作りハンコなんです(笑)。

**Y** このハンコもかわいい。レシピ本大切にします。

## これからの夢

**Y** ミムラさんの今後の夢、大きい夢でも小さい夢でもなんでも構いません。教えてもらえますか。

**M** 今後は海外でも仕事をしたいと考えています。まずは海外でワークシヨップを試みたいですね。

**Y** 海外でも人気が出そうです。

**M** 今はハンドメイドという括りで活動をしていますが、将来はアートへ活動を広げたいと考えています。

**Y** 海外に目を向けているのには、理由がありますか？

**M** 私は沖縄で生まれ育ちました。生まれた時からアメリカ軍基地があり、基地があることが当たり前で…。



「フェンスの向こうはアメリカ」と幼い頃は聞かされて、「沖縄の中に、アメリカがある」って不思議に思っていました。

**Y** 身近に海外を感じていたんですね。

**M** ハリウッド映画の影響でアメリカへの憧れがあったので、私は子供の頃からアメリカ人は好きだったんです。

でも、軍基地関係者が事件を起こす度に、沖縄の人は理不尽な思いをしました。

どうしてだろう…私はアメリカ人が好きなのに、アメリカ人は沖縄の人が嫌いなのか。同じ人間なのにどうしてこう理不尽に差別を受けるんだろう。

どうして一方ばかりが苦しまなければいけないのか。みんな平和に幸せに暮らしたい、それはどこの国の人も共通しているでしょう？差別がなくれば、みんな平和で幸せになれるのにと、思っていました。

そんな中、面白いデータを発見したんです。「人間のルーツ」に関する海外の資料映像でした。内容は、人種に関わらず、人

の血液を採取して、その人のルーツを探るもの。面白いことに、見た目は白人、でもアフリカ系、スペイン系ルーツだった。中には知らない者同士、違う国同士なのにルーツを辿ると「いとこ同士だった」という結果も。自分は日本人だし、先祖もずーっと日本人だと思うのが普通でしょう。

ですが、もともとずっと昔までさかのぼると、本当の事はわからないですよ。

はるか昔、いろいろな国と交差し、それが自分の血として流れ、今の自分を形成しているのかもしれない。私は今、日本人として産まれてきているけれど、1/1000は、アメリカにルーツがあるかもしれない、はたまた中国、それとも韓国かもしれない。

**Y** そうなってくると、日本人がほかの国の人のことをとやかく言うのは、おかしいですね。

**M** そうですよ。国が違えば文化も違う。違っても当たり前だと思うんです。

自分の考えと違うものを拒絶する、多様性を認めない、自分自身の考えが全てという考えに固執してしまうと、それが差別や偏見、いじめにつながっていくんだと思うんです。

自分自身の見た目も含め、全て「個性」です。それは本当に素敵なこと、今までのルーツやいろいろな経緯があつて、今の自分が作られています。それをお互い認め合つて生かませんか？と。その思いと願いを作品につなげたいと思っています。

**Y** 平和や幸せのための作品作り。

**M** はい。私の作品のついに、「roots(ルーツ)」というシリーズがあります。それはキットのようなシュツした口元、ウサギのような長い耳、キリンのように長い首と、空想の動物を作りました。さまざまな要素が入った二つの動物。カラフルな見た目が、個性を表現しています。それが本当にかわいくて、どの子も本当に素敵なんです。そういう「人」もいっぱいいることが素敵なことだと思います。そんなメッセージを、アートにして海外に発信したいという夢があります。それを平和活動の一環として、世界に貢献していけたらと考えています。

**Y** とても素敵な夢です。絶対に叶えていただきたいし、いつかその作品を見てみたいです。最後になりましたが、

今後の予定を教えてください。

**M** 今後決まっている予定としては、11月に新刊が出版予定です。新刊フェアも開催される予定ですので、楽しみにしてください。

**Y** それは楽しみです。本日はどうもありがとうございました。今後のご活躍を期待しています。

**M** ありがとうございました。





JGAの「ハンドメイド×SDGs」。

今年度から、カンファレンス実行委員会でもチームが生まれ、活動をスタートさせました。

第1弾として、SDGsに関する講師の方々の意識調査として、キット作りやレッスンの際の「ムダ」に関するアンケートを実施させていただきました。

様々なご意見をいただき感謝申し上げます。

アンケートを集計したところ、

1位「小袋・OPP袋」

2位「グルー」

3位「使い捨て手袋」「紙レシピ・キット作り」

5位「包装・紙袋・緩衝材」

となり、これらに関して問題意識をお持ちであることがわかりました。

このアンケート結果を踏まえて、これから解決策などを考えていきます。

皆さまにアイデアなどをお伺いすることもあると思いますので、その際はご協力の程よろしく願いいたします。

より良い「ハンドメイド×SDGs」活動ができるように、

これからも講師の方々と共に考え、行動していければと思っております。

一般社団法人グルーデコ協会

# JGAが考える SDGsとは・・・



SDGs (Sustainable Development Goals) の略で、2015 年国連総会で採択された「持続可能な開発目標」のことで、地球環境だけでなく、貧困や経済成長など広範囲にわたり扱われる17の目標のことで、発展途上国だけを対象にしたものでも、政府や自治体が行うだけのものではなく、個人も関係するユニバーサルなものという考え方から JGA 講師1 万人が自分たちにできることで活動を始めようと歩みだします。

## 新しい取り組み



グルーデコ®を作り出し、1万人の認定講師を育てた経験と実績で新たに新しいハンドメイドにおいても、ハンドメイドを仕事にする女性を増やすことにより、「ハンドメイド×SDGs」の活動を広く認知してもらう。

アクセサリー作りのカテゴリーからもっと広い世界へ…

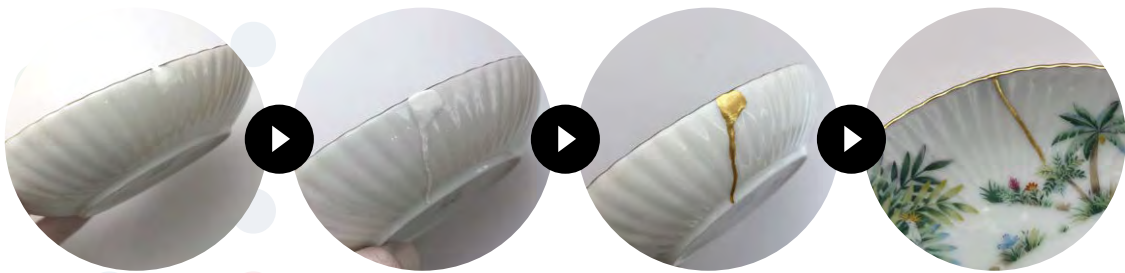
幼少より親しんできた、ありとあらゆるハンドメイドは、いま改めて考えると、そのどれもが、SDGs の活動に通じるものがありました。ハンドメイドという広い世界に向けて、グルーデコ講師の方々と共に、ハンドメイドを仕事にする女性を増やし、ハンドメイドの力で家庭と社会を幸せにするという理念を持ち、それを実現したいと考えています。

# Handmade × SDGs

# グルーデコ®でSDGs “グルー継ぎ”レシピ



## wGlue®クリスタルで“グルー継ぎ”

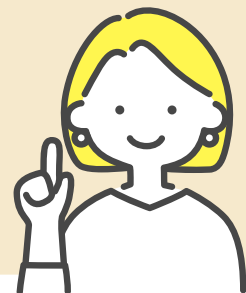


## 色んなwGlue®で“グルー継ぎ”



wGlue®は粘土だけど **水分に強い!!**

wGlue®は粘土ですが、汗や水などの水分に強いのが特長です。完全に硬化したあとは、水に濡らしても大丈夫!なんと!洗剤で洗うことも食洗機にかけることも可能なんです!



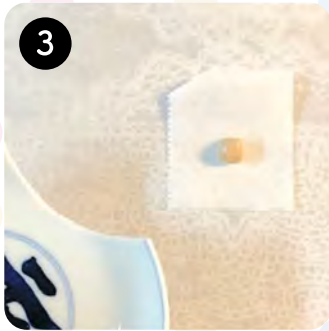
\お気に入りを使える/  
“グルー継ぎ”レシピ



1 wGlue® をA剤B剤、同量測  
ります。今回はカラーがおす  
めです



2 パウダーフリーの手袋を使  
い、手のひらで優しく混ぜて  
いきましょう



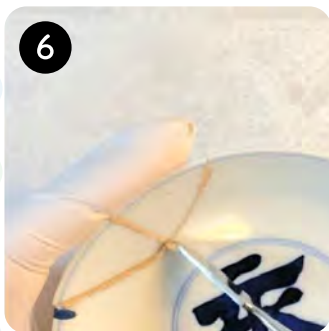
3 混ぜたらクッキングシート  
などの上に置きます。手のひ  
らにのせていると扱いづらく  
なります



4 少しずつ小皿の断面へグルー  
をのせていきます。はみ出し  
ても後で取ることができます



5 破片をグルーをつけた断面へ  
つけていきます。歪んでも  
じっくり調整できます



6 ぎゅっと押さえてはみ出たと  
ころをお好みの厚さになるよ  
うに、こそげ取ります



7 ⑥で完成でもいいですが、金  
継ぎ用の粉をつけると本格的  
に。



8 粉を筆やチップで優しく擦り  
付けます。24時間後にグルー  
の完全硬化後に、食器洗剤で  
洗って完成

# Handmade × SDGs



# Recipe

## 輪切りレモン

### 輪切りレモン 材料

wGlue® \_\_\_\_\_ クリスタル A 1.5g + B 1.5g = 3g [甘皮用]  
 ジョンキル A 1.0g + B 1.0g = 2g [外皮用]  
 wGlue Pro \_\_\_\_\_ クリスタルクリア A 0.5g + B 0.5g = 1g [果肉用]

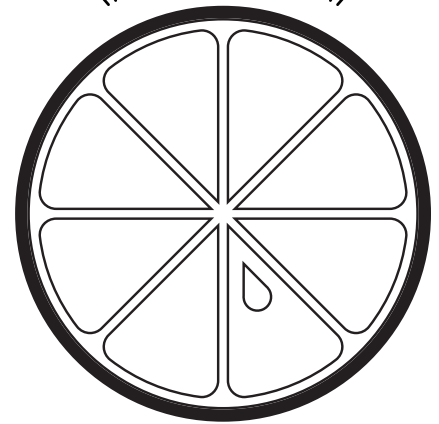
wResin —— [主剤] クリア 0.5g + ネオンイエロー 0.5g + [硬化剤] 0.5g = 1.5g  
 [2回分] [主剤] クリア 0.5g + ネオンイエロー 0.5g + [硬化剤] 0.5g = 1.5g

### 輪切りレモン 道具

使い捨て手袋 / スパチュラ / つまようじ / クリアファイル / アルコール入りウェットティッシュ / 使い捨てプラカップ / 使い捨てマドラー / カッターナイフ

※グルーやレジンが多い場合、グルーやレジンの量は調整してお使いください。

直径5.5cmのレモン型紙



**1** 使い捨て手袋を着用し、A、Bのグルーをよく混ぜ合わせます。  
(3~4分間)

**ワンポイント** wGlueは基本の時間より長く置き、固まり始めた直前に使用すると扱いやすいです。レモンの皮部分は好みでシトリンを混ぜてもOK!



**5** wGlueが硬化してから、1回目のwResinを流し込みます。  
(このとき、穴を全てwResinで埋めるのではなく、高さ1/2ほど流し込みます。)

**ワンポイント** 高さ1/2だけ流し込む理由は、wGlue Proで作った果肉を乗せて残りのwResinを流し込み果肉の立体感を出すため!



**2** クリアファイルに印刷した型紙を挟み、**1**のグルーを置いていきます。

**ワンポイント** 尖った先端で、皮の部分に点々とランダムな小さい穴を開けるとリアルさができます!



**6** 1日置いたレモンの上にカッターで傷を入れ、繊維感を表現します。(お好みで)wGlueProで果肉を作り、ランダムに置いていきます。

**ワンポイント** wGlue Proを手のひらで棒状に伸ばし、ちぎりながら果肉を作るとリアルになります。小ささまざまな形を作っておきます。



**3** レモンのフラットさを出すために周りをカッターナイフでカットします。カットした後はスパチュラ(つまようじでも可)で丁寧にカットした部分を取り除きます。



**7** 果肉を置き終わってから、2回目のwResinを流し込み、使い捨てマドラーで隙間にも流し込んで、1日~2日置いて硬化させればレモンの完成です。果肉のでこぼこ感を残したい場合、流し込むwResinの量を調整してください。



**4** グルーのクリスタルを0.1g(種分)を取り分け、残りを5等分(甘皮円部分、クロス部分)し、手のひらで棒状に伸ばして型紙に置いていきます。(種はなくてもOK)

**ワンポイント** 甘皮を型紙通りに置かず、曲げて置くとうリアルさができます!

#### Arrange it!

穴を開けてキーホルダーや、レモンのサイズを小さくしてイヤリングやピアスにするアレンジなどで楽しんでください

#### wGlue・wResinご使用上の注意

- ・お子様が誤飲されないよう手の届かないところで作業・保管してください。
- ・グルーを使用する際はゴム手袋を着用してください。体質によってはかぶれる場合があります。万一異常がありましたら医師にご相談ください。
- ・直射日光を避け、涼しい場所に保管してください。

# Column

## 殻を破って、新しい自分に出会う時期。 地に足をつけて、グツと踏ん張って動く2ヶ月を

この会報が出る頃には、夏の逆行祭りが終盤に差し掛かっている頃ですね。今年はなんと10月初旬まで6つの惑星が逆行していました。たくさん惑星が逆行すると、個人はもちろんのこと、社会や世界全体にも影響を及ぼします。コロナ禍に戦争、そして現在は世界的に経済危機も不安視されています。

すべて私たちに関わることで、対岸の火事ではありません。では、私たちは何を意識してどう動けばいいのか、宇宙とリズムを合わせて上手に波に乗るために必要なことをお届けします。

### 何を置いても「見直し」を

1年に惑星の逆行が多い年は、宇宙から地球に向けて、「そのままいいの?」「忘れていいことはない?」「課題は残っていない?」「自分で決めたことは、きちんとやった?」「先延ばしにしていることはない?」、何度も何度も聞かれています。どう思っていますか?

まずは、今年の年頭に掲げた目標や指針、夢など、自分で決めたことは行動に移したか確認してください。また、過去にやるべきことを置いてしまっただけで、忘れていたものはないですか?そこをしっかりと振り返りましょう。そして心当たりがあるなら、11月と12月の2ヶ月で、やってみてください。

「ここまで宇宙から聞かれるということは、あなたにやらなければならないことが必ずあるということ。思い出したものがあるなら、優先順位をきちんと見極めて、できたら年末までに片付けるようにしましょう。土星のパワーが私たちの背中を押してくれるので、見直したものをリカバリーすることが可能です。」

### 11月、12月は、決して焦ったりイライラしたりしないこと

見直して行動に移そうと伝えましたが、その動こうという気持ちに水を差す惑星の動きがあります。それは、海王星と火星の逆行です。まずは、6月末から逆行している海王星。海王星が逆行している時は、イメージやアイデアが浮かばなくなる時期と言われています。12月4日まで逆行しているので、大きなことを決定するのは12月5日以降にしましょう。また、インドメイト作家さんやクリエイターにとってはデザインなどのアイデアを出すことは必須項目かと思いますが、アイデアが浮かばなくても焦らないこと。これまでの経験から、アイデアが浮かぶ場所、時間帯、シチュエーションなど、何かしら、ご自身の法則のようなものがあると思うので、それを活かしてクリエイティブな空間を作り出してください。

そして、もう一つ。10月30日から火星の逆行がスタートし、2023年の年明けまで続きます。火星は本来、私たちのモチベ

ーションを上げてくれる惑星ですが、残念ながら火星が逆行すると、モチベーション、やる気が下がります。「いつものように力が発揮できないな」と感じて焦らないでください。また火星の逆行が双子座で起こることから、コミュニケーションに注意が必要です。言葉、文章に大きな力を持つ時期です。本人の言葉や発信が、自分の思う以上に相手に傷ついたり、思ってもみなかった方向に広がる可能性があります。「そんなつもりはなかったのに……」そう思っても後の祭り。くれぐれも誰かにイライラをぶつけないように気をつけましょう。

### 宇宙と暦を味方につけて、スタートダッシュを

さて、「ここまで」は注意点をばかりをお伝えしましたが、年内最大に宇宙に応援される日も伝えておきましょう。11月1日から月食が始まり、8日には牡牛座で満月を迎えます。月食は、日食ほどの影響はないですが、ふだんの満月よりはパワーは大きいと思ってください。1日から9日は、ラッキーウィークです。11月、12月でやるべきことを決め、リストを作り、動き出す1週間にしてください。宇宙の動きもさることながら、暦の上でも良い日が続いていますから、逃さない手はありません。簡単に書き出すと、

- 11月1日(火)一粒万倍日+大安
- 11月4日(金)一粒万倍日
- 11月7日(日)天赦日+甲子の日+大安
- 11月8日(火)牡牛座満月
- 11月9日(水)寅の日

と、なっています。この2ヶ月の幸運のカギは、何事に対しても落ち着いてチャレンジすること。決して思いつきで行動するのではなく、しっかりと考えてから動いてください。

### 2022年の総決算は、25日までに

そして、年末までの行動、来年の準備は22日の冬至までに終わらせること。できれば大掃除も22日までに終わらせておきましょう。23日は新月ですから、2023年にやりたいことを書き出ししておくことも大切ですね。

- 12月22日(木)冬至
- 12月23日(金)山羊座新月
- 12月24日(土)一粒万倍日
- 12月25日(日)一粒万倍日

冬至の22日から25日までは良い日が続くので、2022年の総決算として、きちんと2023年に向かう準備にヒタタリの時です。2023年は、「変化とチャンス」の年と言われています。これ以上、変化するのは?と感じてしまっていますが、年内の総決算と来年の準備が、何が起つても落ち着いて受け入れられる自分になっているかどうかの境目になるでしょう。ただ変化に飲まれてしまおうのではなく、変化をチャンスに変える自分自身に成長し、宇宙のリズムに乗って良い波に乗る2023年にしましょうね。



ブログ『ビジネスもプライベートも、宇宙を味方につけば上手いく!』  
<https://ameblo.jp/miki-coco/>



Facebook  
<https://www.facebook.com/miki.toda>



GMLインキュベーションオンラインサロン  
[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/gmlsalon](https://peraichi.com/landing_pages/view/gmlsalon)

#### 概要

バイオリズム、ホロスコープ、スピリチュアルを兼ね備えた、自分メディアを含むビジネスを育てたい人のオンラインサロン。

#### 価格設定(月額課金)

入会金 5,500円(税込)  
月額 5,500円(税込)  
支払い、「振込払い」か「クレジットカード払い」



戸田美紀  
Miki Toda

文章勉強歴、宇宙勉強歴40年。

ブックライター、ビジネス融合コンサルタントとして活動しながら、宇宙の法則、スピリチュアルについても発信している。

# Schedule 2022-23

2022年11月22日(火) 10時30分～12時30分	JGA認定講師講座勉強会Zoomアクセサリ-
2022年11月29日(火) 10時30分～12時30分	JGA認定講師講座勉強会Zoomボール
毎月第3水曜日14時～15時30分 開催予定 2022年11月16日(水) 2022年12月21日(水) 2023年 1月18日(水)	10周年記念お誕生日会という名の作戦会議 <small>※お誕生月の方には、その前月の終わりにメールマガジンでお知らせいたします。 ※2023年2月以降のお誕生日会も、第3水曜日開催予定です。</small>
2023年3月9日(木)	グルーデコカンファレンス

Sae's

天声人語

この3年は暮らしが大きく変わる転換期  
自分の中の価値観が変わるきっかけでも  
あったのではないだろうか

2019年の初冬にコロナが発生したので、まる3年を迎えようとしています。

長いようで短かった3年間。暮らし方は大きく変わり、順応してきた私たちは、不便さと便利さを両方手に入れたのではないだろうか。

そしてまた、コロナ前の暮らしの大切さも実感し、当たり前の日常に感謝することも。

私たちの本質も試された3年でした。あなたの暮らしや価値観はどのように変わりましたか？

その変化はあなたにとって成長でありますように。



編集後記

◆「こんにちは認定講師です」は、グルーデコカンファレンス実行委員でも活躍いただいている伊藤雅子先生。

一味違う観点での思考はとても参考になります。

◆プレシオサアンバサダーがスタートしました。

また秋冬の新品のお知らせも！

◆理事のインタビュコーナー

今回のインタビュは、モザイクダーニングのミムラトモミさん。

このシンデレラストーリーは皆さまのあこがれなのではないでしょうか。

その中で揺るがない信念を感じていただければ！

◆ハンドメイド×SDGs 今後どういう展開になっっていくのか乞うご期待！

◆レシピは、w R e s i nのホームページで、

どうやって作ってるんですか？というお問合せが多かったレモン。

ぜひ作ってみてくださいね。

◆戸田美紀先生のコラム。毎回わかりやすいアドバイスが大人気。普段の生活に、グルーデコ活動に役立ててください。

JGA Paper

2022年秋冬 Vol.19

発行：一般社団法人日本グルーデコ協会

発行者：山岡まさえ

住所：〒541-0042

大阪府大阪市中央区今橋1-7-19 北浜ビルディング3階

T E L : 06-4707-0888

E-mail : jga@wglue.co.jp

U R L : <https://www.wglue.co.jp/>